

『(仮称)道の駅あいづ「農産物等直売所」会員希望者向け講習会』開催される

6月19日（水）午後6時～、会津坂下町中央公民館2階中研修室において、『(仮称)道の駅あいづ「農産物等直売所」会員希望者向け講習会』が開催されました。



多くの会員希望者が参加した講習会

既に会員の仮登録をされている会員希望者（農業者や食品加工業者）が多数参加し、有意義な研修となりました。

今回の研修では、「お客様に愛される店づくりと心がまえ」と題して(株)ジェイエイめぐりすかがわ岩瀬「はたけんぼ」店長兼取締役部長の佐藤貞和氏より講演いただき、同店の取り組みと出荷者（会員）に求められる心構えについて研修を受けました。

講演では、「食育・農業と医療の連携・学校給食・安全安心」などの同店の取り組みについての紹介の他「付加価値を付けるのは生産者だがその価値を決めるのは消費者。消費者の目線で商品を生産しなければならない。」「地産地消から地消地産へ。地域で消費されるものを地域で生産しなければならない。」「そういった心がまえで生産することで年間2,000万円を売り上げている会員もいる。」といったお話があり、参加者は一様に「お客様に喜んでいただける商品づくり」に取り組む気持ちを新たにしました。



講師の佐藤貞和氏



真剣に講師の話に耳を傾ける参加者



『(仮称)道の駅あいづ』完成予想図

今後も、このような講習形式の研修のほか、今回の講演いただいた「はたけんぼ」会員の圃場の視察等の研修を実施していく予定です。